

フレッシュマンプレゼンテーション

3名の会員発表(梅津、澤口、福西先生)

特別講演：インプラント治療のリスクマネージメント

講師：古賀剛人先生

日時：平成27年4月12日(金)

場所：東京コンファレンスセンター品川



百瀬 康仁 (東京都)

平成27年4月12日、東京コンファレンスセンター品川で平成27年度第一回定例研修会が行われました。当日は山手線の事故がありましたが、予定人数を超える盛会となりました。

開会に先立ちまして新企画として、インプラント治療経験の少ない会員の先生の症例に経験豊富な先生からアドバイスを頂き、スキルアップを目的とした「フレッシュマンプレゼンテーション」が行われ青柳先生と小生の2名の発表となりました。

田中会長の開会の挨拶に始まり、梅津先生、澤口先生、福西先生の3名の先生が会員発表されました。

セレクトドドクターのシンポジウムは「リカバリーについて」のテーマで、木村先生は上部構造の破折とその後の修理に関して、水口先生はクリスタルアプローチを中心としたインプラントのトラブルのリカバリー、小倉先生はクリスタルアプローチ後の上顎洞炎発症後のリカバリーについて講演していただきました。

午後からは特別講演として古賀剛人先生の「インプラント治療のリスクマネージメント再考」という

タイトルで講演頂きました。

外科、補綴、インプラント周囲炎から院内のリスクマネージメントに関して現時点でわかっているエビデンスと私見をわかりやすく分けてレクチャーしていただきました。特に外科の偶発症の対応とインプラント周囲炎に対して早期に発見しリスクを減らすことが重要であるということが非常に勉強になりました。

定例研修会後の懇親会も古賀先生もご参加いただき大変盛り上がりしました。



